

2019年度 文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験
2019年度 スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験
「スポーツ健康科学部」

【文芸】

学科	志願者数	1次 合格者数	最終合格者数
スポーツ健康科学科	7	2	2
計	7	2	2

【スポーツ】

学科	志願者数	1次 合格者数	最終合格者数
スポーツ健康科学科	42	34	31
計	42	34	31

【選考講評】

1. 実施状況

スポーツ健康科学部では、「スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験」・「文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験」の二次試験において、口頭試問を実施しました。

2. 試験内容

「保健体育」の教科書をもとに出される質問（最大2問）に回答するという形式で出題しました。

3. 出題意図

高校で学ぶ「保健体育」の内容のうち、「高校入学年次及びその次の年次で学ぶ体育理論（(1)スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴・(2)運動やスポーツの効果的な学習の仕方）」に関する内容を理解しているかを確認することを出題意図としました。

4. 評価ポイント

各質問に対して、教科書に記述されている内容を理解し、教科書に記されたキーワードを用いながら正しく回答できるかどうかを評価ポイントとしました。

5. 解答状況

事前に教科書を用いて十分に準備し試験に臨んだ受験生については、高得点を取ることができていましたが、準備が不十分だったと思われる複数の受験生については、合格レベルに達していませんでした。

6. 次年度以降の受験生へのアドバイス

上記3. で示した出題範囲を踏まえ、教科書を用いて学習し、理解を深めておくことが大切です。

7. 進学指導上の留意点（主に高校教員向けの入試指導上のポイント）

教科書及び学習指導要領にもとづき、授業内で教授されることになっている内容から出題しています。上記(3)で示した出題範囲を踏まえつつ、「保健体育」全般について、積極的に授業並びに自主学習に取り組むよう、受験生にご指導頂きたいようお願い申し上げます。

以 上